

教育のための
ブルームバーグ

ブルームバーグ プロフェッショナル® サービス

LEARNING WITH AN ADVANTAGE

大阪電気通信大学
金融経済学部 資産運用学科
(2014年4月より)

Bloomberg



データに基づいた仮説・実践・検証で 学生に即戦力の金融実務を教える

OECU

大阪電気通信大学
Osaka Electro-Communication University

学校法人 大阪電気通信大学
金融経済学部 資産運用学科*
*2014年4月より、アセット・マネジメント
学科から名称変更予定

所在地： 大阪府寝屋川市
早子町12-16（寝屋川駅前
キャンパス）

学生数： 160名（金融経済
学部 2013年5月1日現在）

教員数： 14名（金融経済学部
2013年5月1日現在）

概要

1961年設立。「テクノロジーの総合大学」を標榜する。工学部、情報通信工学部、医療福祉工学部、総合情報学部、大学院、大阪電気通信大学高校などをもつ。金融経済学部（資産運用学科のみ）は、①仕事を発見する②自分を磨く③個性ある成長——の3点を追求するとして2009年4月に開設された。



教員が教えるのは、データを基にした仮説の立て方とその検証だという。

少子化や就職難が進むなかで、大学の在り方が大きく変わっています。特徴や強みをはっきり打ち出しながら、教育・研究現場が学生にどんな付加価値を提供することができるのか、が問われているのです。大阪電気通信大学の金融経済学部資産運用学科では、「実践的な教育で資産運用のプロを育てる」ことを基本に、先進的で多様性のあるカリキュラムを用意しています。その一例が、大学として日本で最大規模を誇る12台のブルームバーク端末（ブルームバーク プロフェッショナル®サービス）の導入です。

さまざまな情報が瞬時に得られる統合型だから 学習範囲が広がるブルームバークを選んだ

同学科の寺田貢教授は日本の信託銀行で約30年間、年金運用に携わってきました。「金融経済学部の教員のうち、およそ半数は金融機関での実務経験者。ブルームバークの使い方や有効性、そこから得られるデータの大切さなどは身をもって知っています。最新の知識と即戦力になる技術を教える実践教育を基本とする本学としては、ブルームバークは必須のツールだったわけです」。

寺田教授が学生に伝えたいのは、ブルームバークから得られる膨大な過去データを加工して分析、それをもとに仮説を立て実践していく論理思考です。「年金運用は長期スパンでベンチマークに勝つ分散投資が基本。長期の未来ストーリーを作るためには、過去データがいつでも瞬時に取り出せるブルームバークは大きな魅力なのです。金融情報ベンダーはほかにも存在しますが、地域性や資産クラス、ニュース、保有するデータなどで特化しているところが多い。ブルームバークはそれらすべてを統合したサービス。教員が慣れているだけでなく、学生たちの学習範囲が広がるメリットもありました」（寺田教授）。

日本の信託銀行で自己勘定の運用などを行ってきた同学科の松尾邦子教授は、データやニュースのリアルタイム性を重視しています。「自己勘定の運用は比較的少額の資金でベンチマークのないアクティブ運用。銘柄選択からのボトムアップ・アプローチが中心になります。ブルームバーク1台あれば、ニュースやファンダメンタルズ（企業経営の基礎的データ）を含めて、企業訪問に際しての基本情報を得ることができます。当該企業の周辺を含めた“今”が入手できるわけです」（松尾教授）。

操作方法は上級生が教える伝統 24時間対応の金融プロによるサポートも評価

同学部に入学してくる学生は、ブルームバーグをすぐに使いこなせるようになるのでしょうか。寺田教授は「あれだけのモニターとキーボードが目の前に並べば、最初はびっくりしますよ」と笑います。「基本的に自由に使わせて強制はしません。『Bloomberg Summer Boot Camp』(*1)への参加サポートなどを含めて、上達メニューは豊富に用意していますが、IDとパスワードは1年時から個人ごとに渡しています。若い学生は慣れれば十分に使えるようになります」(寺田教授)。



メディアセンターオープン時なら、学生はいつでも自由に端末を使うことができる。

ブルームバーグ端末にはマニュアルがありません。そのかわりカスタマーサポート(*2)が充実しており、メールやチャット形式で素早く回答してくれます。しかも、回答してくれるのは金融・経済のエキスパート。端末の使い方だけでなく、質問のねらいに即した合理的な回答を得ることができます。寺田教授はこの点を高く評価しています。「使い方は基本的にゼミ生などの上級生が教えるようになっています。教員が対応する時間だけではなく、学生たちが自分で体得することが大事だと考えているからです。いまではゼミ生の方が私より知っていますよ」。

見方・とらえ方がますます重要なビッグデータ時代 学生時代の論理構築トレーニングが大きな武器に

寺田・松尾両教授が今後の教育テーマとしているのが、ビッグデータの有効活用です。たとえば、分散投資による資産の最適化をめざすモダンポートフォリオ理論も、ビッグデータの分析を付加することで、その有効性をもっと高めることができるのではないかと、両教授はそのように考えているからです。



金融経済学部資産運用学科の寺田真教授(右)と同松尾邦子教授

「ビッグデータのような巨大なデータを扱う場合には、情報の見方・とらえ方がより重要になります。たとえばデータを集める期間は何年遡ればいいのか、これは経験と理論から生まれた感性の問題。若いうちからブルームバーグで論理構築のトレーニングを積むことは、学生たちにとって大きなアドバンテージになるでしょう」(寺田教授)。「時代によって、企業や株式市場の役割はまったく変わります。投資を考える場合に、背景に何があるのかを学生は敏感に感じ取ってほしい。ビッグデータを中心とした情報の分析・解析の本質として、歴史の事象と未来は違うのだという理解ができる感性を育てたいですね」(松尾教授)。

ブルームバーグ端末を活用した学生の論理性トレーニングは、金融機関のみならず一般企業向けの即戦力育成にも大きな成果が期待できそうです。

高校生のための ブルームバーグ活用講座

高大連携を進める同大学では、大阪電気通信大学メディアセンターで附属校の高校生を対象にした資産運用講座を実施している。ゼミ生が講師になって端末の使い方や株価データ取得などを体験できる。



高校生たちは、ガンホーオンラインエンターテイメント(3765)とグリー(3632)の過去5年間のEPS(1株当たり利益)などを取得するケーススタディを行っていた。

*1 Bloomberg Summer Boot Camp

全国の大学から希望する学生がブルームバーグ(東京)に集まり、端末の使い方を集中的に学習するセミナー。毎年夏に実施され、使い方だけでなくマーケットの最新情報や基礎理論も学べる。

*2 カスタマーサポート

ブルームバーグ端末からインターネットを介して受けることができる。端末のキーボード上でHELPキーを2度押ししてメッセージボックスを開く。24時間対応で金融知識が豊富で専門性の高いヘルプデスク担当者がサポートしてくれる。

Bloomberg

.....
ブルームバーグをお客さまの力に。
教育機関へ提供可能なサービスについての
お問い合わせは、各担当営業までご連絡ください。
.....

ニューヨーク
+1 212 318 2000

ロンドン
+44 20 7330 7500

フランクフルト
+49 69 9204 1210

サンフランシスコ
+1 415 912 2960

香港
+852 2977 6000

サンパウロ
+55 11 3048 4500

シンガポール
+65 6212 1000

東京
+81 3 3201 8900